

## 仙台・赤ちゃん連れ去り事件

院長 佐藤 仁

本当に痛ましい事件が仙台で起こりました。

赤ちゃんが無事だったことに私もホッと胸を撫で下ろしました。が、赤ちゃんを持つお母様方、また、これから赤ちゃんを出産されるお母様方『私の赤ちゃんは本当に大丈夫・・・?』と思われたことでしょう！

もう30年も前のことですが、東京都世田谷にて『新生児室の赤ちゃん連れ去り事件』が起こりました。当時の佐藤病院の建物はまだ昭和33年に建築されたものでしたが、私が昭和46年に院長に就任してすぐに、分娩進行中のお母様方の状態把握と赤ちゃんの状態監視を目的として、陣痛室と分娩室、当時の未熟児室と新生児室に大きなカメラを設置しました。これが役立ちました。

平成9年に現在の病院が完成しました。

ご安心ください!!現在の新生児室は設計段階から赤ちゃんの安全のための配慮がしてあります。病室の赤ちゃんやお母様方、また他に入院しておられる患者様方の安全のためにも色々配慮しています。佐藤病院では医療面は当然のこと、快適で、安心して入院できる病院を目指し日々努力しています。



## 【佐藤病院の安全に対する取り組み】

### 1・不審者対応マニュアルの遂行

当院「安全対策委員会」で作成しております「不審者対応マニュアル」を元に、全職員が意識をもって対応に取り組んでおります。

例えば、面会にいらっしゃる全ての方に、受付または2階ナースセンターにて、記帳と「面会者シール」を胸に貼っていただくようお願いしております。シールのない方には、積極的に声をかけさせていただいております。皆様にもご協力をお願いいたします。

### 2・夜間警備員の常駐

- ①夜間は警備員が正面玄関に駐在しております。
- ②夜間は看護師による院内巡回だけでなく、警備員による巡回もおこなっております。また、夜間は入口が自動施錠されます。緊急でご来院される方には、事前にお電話をいただき、ご来院を確認して開錠し、警備員詰所にて記帳していただいております。

### 3・監視モニターの設置

新生児室を含め院内各所に監視カメラを設置し、ナースセンターにて常時の監視と、デジタルレコーダーへの記録を24時間行っております。

### 4・群馬県警緊急110番への非常通報装置の設置

院内4箇所にワンタッチで異常事態を警察署に通報できる装置を設置しております。これにより、直ちに警察が対応するシステムとなっております。

### 5・赤ちゃんとお母様のネームバンドによる確認の徹底

新生児とお母様のネームバンドは、お母様またはお父様に記名をしていただき、分娩直後に装着し、確認を徹底しております。

### 6・施錠の徹底

夜間は、すべての出入り口が施錠されます。夜間の出入りは正面玄関で警備員の立会いのもと行われます。

また、新生児室は、職員不在時には必ず施錠しております。

以上のように、当院では新生児の安全管理には万全を期しておりますが、患者様・ご家族の皆様ご面会の方々のご協力を心よりお願いし、更に安全管理を徹底してまいりたいと思っております。